

“作業ができるように援助すること” の構造を考えてみる

—作業遂行支援学入門—



since2009

目白大学作業療法研究会（略称めじけん）研修会のご案内をさせていただきます。
めじけんでは、作業療法に関する興味深いテーマを選び、卒業生だけでなく、作業療法士の方ならどなたでも参加して頂ける研修会を行っています。

“作業ができるように援助すること”を考えないままにOTになりたくない学生さんへ
“作業ができるように援助すること”で悩んでいる若手のOTさんへ
いくつかのヒントを示します。

- ・ 作業遂行支援とは
- ・ ニーズの作り方
- ・ 対象者のストーリーと作業
- ・ ワーク

作業療法士はクライアントに「作業ができるように援助する」
ことを通じて何を援助しているのでしょうか。この点で、も
やもやしていませんか？

認知機能に障害を持つ事例への実際の適用例を交えなが
ら考えます。参加者同士で意見交換もしましょう！

日時：2014年9月21日（日）
13時30分～16時30分

講師：小林 幸治（目白大学作業療法学科 講師）
小林 祐子（蓮田よつば病院）

参加費：一般：500円、学生：無料

主催：目白大学作業療法研究会（略称：めじけん）

場所：目白大学岩槻キャンパス3号館

アクセス：

- ・ 東武野田線「岩槻」駅よりバス12分
- ・ 埼玉高速鉄道・南北線「浦和美園」駅よりバス15分
- ・ 武蔵野線・埼玉高速鉄道線「東川口」駅よりバス23分

※お車でいらっしゃる方はお申し出ください。

申し込み・問い合わせ：

「第22回めじけん研修会参加申
し込み」というタイトルで、
氏名、勤務先と経験年数（目白学
生は学年、卒業生は何期生かを加
えて）、メールアドレスを明記の
上、9月10日（水）までに下記
のメールアドレスにてお申込み
ください。

めじけん代表 野村健太

mejiken.ot@gmail.com

（目白大学作業療法学科 助教）